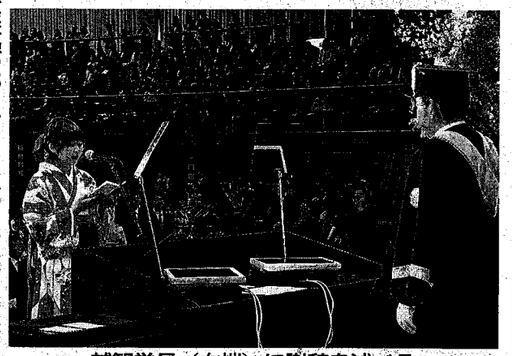
誇り胸に3722人船出

広島大が卒業式



越智学長（右端）に謝辞を述べる宮本さん

広島大の卒業式が23日、東広島市西条町の東広島運動公園体育館であった。11学部と12大学院研究科、1専攻科の計3722人が巣立った。

代表して歯学部の池田綾乃さん(25)たち3人が、越智光夫学長から学位記を受け取った。越智学長は人工知能（AI）やロボット工学の進展を挙げ、「自らの頭で考え、何事にもチャレンジし、誇らしい人生を歩むことを願う」と激励した。

教育学部の宮本珠里さん(22)は謝辞で「多くの人に支えられ成長できた。これからは地域の課題に向き合い、解決するために尽力する」と述べた。全員で大学歌を合唱して締めくくった。

式典後は、互いに写真を撮ったり、サークルの仲間に胴上げされたりする姿が見られた。同大の卒業生と修了生の就職率は、14日現在の速報値で94・2%と高い水準が続いている。

（平川勝憲）

昨夏マツダスタジアム来場 20歳未満 最高12・8%

広島市が昨年8月にマツダスタジアム（南区）の広島東洋カープ公式戦で実施した来場者アンケートで、20歳未満が12・8%を占め、2009年の開場以来、最高を記録した。近年のカープの快進撃などで関心が高まっているとみられ、ファンの裾野の広がりを示した。

23日に市役所であった市民球場運営協議会で市が明らかにした。20歳未満の来場者は増加傾向で、最も低かった10年の3・9%から8・9ポイント上がった。年間の来場回数は「初めて」の回答が31・0%で、42・1%を占めた「2～5回」に次いで多く、「10回以上」のリピーターも15・0%いた。県外来場者は37・0%だった。

アンケートは毎年8、9月に実施し、今回は8月11日の巨人戦のナイター。入場ゲートで無作為に1500枚を配り、その場で1342枚を回収した。

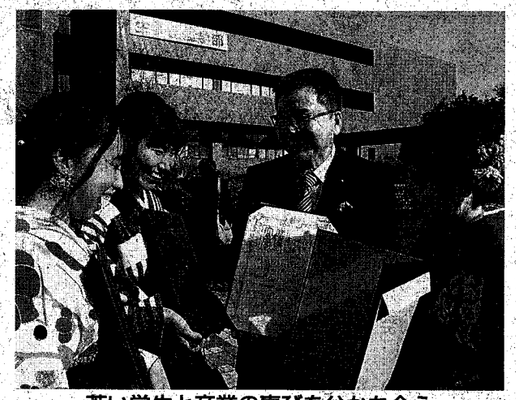
カープは昨季、主催公式試合で過去最多の217万7554人を集め、開場10年目を迎える今季はリーグ3連覇が懸かる。協議会メンバーの松田元オーナーは「開場当初から3世代で楽しめる球場を目指しており、子どもにもたくさん来てもらえている。これからも魅力づくりに努めたい」と話していた。

（江川裕介）

ビックナンバー 当社提携商品 無金利 最長60回払い 受付中

69歳 夢かなえ巣立ち

家業で一時断念 6年かけて証書



若い学生と卒業の喜びを分かち合う勝矢さん（右から2人目）

広島県海田町の米穀卸会社社長勝矢博さん(69)は、6年かけて生物生産学部を卒業した。家業を継ぐために断念した大学の夢を半世紀ぶりにかなえ、笑顔で卒業証書を受け取った。

高校時代に受験に失敗。再挑戦の準備中に、60歳だった父親に言われた。「おまえが大学を出るまで、家業を続ける自信がない」。その言葉で進学を諦め、24歳で社長に就任。会社を大きく成長させるなど必死で働いてきた。

だが、未練も。仕事先などで大学の話題が出ると何だか寂しかった。「ゼミや単位の意味も分からなくて…。会話についていけない。情けなくてね」。憧れは年々強まり、6年前に社会人入試制度で広島大の門をたたいた。

化学や語学に苦労し、単位を落としても「何度でも挑戦すればいい」とくじけなかった。家業との掛け持ちで時間が足らず、大学近くのホテルに泊まり込んで勉強を重ねたこともある。

補助金に頼らない先駆的な農家の実践を研究。卒論は4カ月かけ何度も書き直し完成させた。

自分の孫のような世代の学友も大勢できた。そんな若い学生に囲まれた晴れの日。「まだ69歳。これからです」とはにかんだ。

（鈴中直美）

福山市民病院も是正勧告

福山労基署 労使協定超え医師残業

福山市民病院（福山市）が、勤務医6人に労使協定の上限を超える残業をさせたとして、福山労働基準監督署から是正勧告を受けていたことが23日、分かった。医師不足で増員が困難な中、救急患者の受け入れなどで長時間労働を解消しにくいとしている。

同病院によると、勧告は2016年10月26日付。労使協定で医師の残業時間の上限を月80時間（年6回まで）と定めるが、常勤医師6人が上限を超えた。うち100時間超えは2人で、最長で135・5時間。救急科や麻酔科の医師が目立つという。

同病院の調べでは16年度中に残業が月80時間を超えたのは、勧告を受けた6人を含め19人に上る。同年4月1日時点で、同病院に勤める常勤医師は研修医や管理職を含め157人。

同病院の病院総務課は勧告後、1カ月ごとに各診療科に伝えていた残業時間を半月ごとに変え、解消を促した。しかし17年度も上限を超える医師がいるという。18年度は、働き方改革を議論する検討会議を院内に設ける。

同課の金尾直樹課長は「急患を24時間診ることや医師不足で増員と要因を説明。よるチーム医療の準化させ、負担のようにしたい」と

廃ガラス再利用 鳥インフル消毒

尾道の企業 京産大と開発

産業廃棄物処理業のランドベル（尾道市）は23日、鳥インフルエンザウイルスの消毒剤として使う新素材を開発したと発表した。京都産業大（京都市北区）との共同研究で、廃ガラスをリサイクルし、抗菌作用のある粉末を作る技術を応用した。次の流行期に入る今秋までの商品化を目指す。

（滝尾明日香）

新素材を溶かした鳥インフルエンザウイルスの液体消毒剤を手に、効果などを説明する藤川社長(左)（撮影・高橋洋史）

使われた廃ガラス。砕いて高圧で加熱し、微細な空洞のある粉末にする。その途中で特殊加工を施し、吸着したウイルスを殺菌する性質を持たせた。新素材は散布作業しやすいよう、特殊な液体に溶いて使う。この液体も併せて開発した。

消毒剤は、ウイルス量を約10万分の1に減少させる効果がある一方、効き目は10日間程度で消えるため環境に優しいという。同社は今月15日、国内の特許を出願した。

同社はこれまで、ガラス粉末を活用した消臭抗菌スプレーなどを開発。新たな付加価値を探る中、この新素材の開発に行き着いた。

広島県は海外でも需要が見込めるとし、販路開拓などで支援する方針を決めた。23日、県庁で記者会見した同社の藤川太一社長(38)は「鳥インフルエンザは国内外で発生し、大きな被害が出ている。養鶏業者の負担を減らし、より多くのガラスのリサイクルにもつなげたい」と話した。

特許出願 秋までに商品化へ

鳥インフルエンザウイルスの消毒や発生予防には現在、消石灰が使われている。京産大鳥インフルエンザ研究センターの大槻公一センター長（獣医微生物学）は「新素材はより安く製造できる可能性があり、消石灰に代わる消毒剤として期待できる」と話す。

同社によると、新素材の原料は空き瓶や建材などに

写真撮影報道 岸田氏が説明

自民党の岸田文雄政調会長（広島1区）は23日、同日発売の写真週刊誌「フライデー」に暴力団元組員とされる人物と岸田氏が握手する写真が載ったことについて、「身元を確認しながら撮影はしていない」と述べ、相手がどんな人であるかの認識のないまま撮影に応じたと説明した。

岸田氏は写真について、同党の国会議員が開き、数百人が参加した会合に、招かれて出席した時に撮影されたと認め、「多くの方々から要請を受け写真の一つと緒に写る相手のめないのはどとも話した。国た与党政策責任記者会見で語っ週刊誌は、今阪であった会合影され、相手は組員だと伝えて

不適切記 県史を回

山口県は23日部に人権問題に切な記述や事実

こちら編集局です
情報をお寄せください
中国新聞アルファ専用サイト
kochira@chugoku-np.co.jp
FAX 082(236)2321

第4883回ナンバーズ 全国自治宝くじ（23日）
＜ナンバーズ3＞
◆900◆
ストレート
65,400円（123口）

第257回ロト7 数字選択式全国自治宝くじ（23日・宝くじドリーム館）
本数字　05 15 16 26 27 32 35
ボーナス数字　23　28

第2253回西日本宝くじ（23日・RSKテレビスタジオ・岡山）
◇1等（1000万円）
08組　118434
◇1等の前後賞（250万円）

あすの潮
＜小潮＞　潮位・㎝
満位　干位
2：42　-11

最高・最低気温（下段は平年値）（最高は午後3時まで、最低は午前9時まで）
きのう　あすの予想

25日のみこよみ
月齢
7.6